



nissan LEAF

ASAHIKAWA

道央自動車道
旭川鷹栖IC
虻田洞爺湖IC

砂川SA
ハイウェイオアシス

岩見沢SA

輪厚PA
Lunch Time

樽前SA

TOYAKO

有珠山SA

太平洋沿岸
コース

いってきまーす!

運転条件

一般道路：時速40~60km
ecoモード/e-Pedal オン
高速道路：時速80~95km
ecoモード/プロパイロットオン

どれくらい
パワーアップ
したのかな!?

START



01 リーフ e+を満充電にし、旭川日産神居本店を出発!鷹栖ICから道央自動車道に乗り、洞爺湖手前の虻田洞爺湖IC出口までは高速道路でビューンと行けちゃうのが嬉しいところ。片道およそ290kmというなかなかハードな旅路だけど、リーフに搭載されている優れた機能を駆使してラク~に行ってきます♪

02



車線を検知して運転者のハンドル操作をサポートしてくれる「ハンドル支援」機能。前を走る車と車間距離をとりながら、任意の速度を上限に追従走行する「インテリジェントクルーズコントロール」機能。この自動運転技術「プロパイロット」が優秀すぎて、普段は億劫に感じる長距離の高速道路走行が、逆に楽しく感じられます!



03

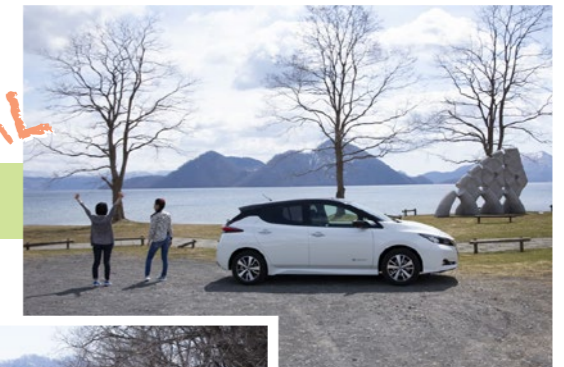
旭川からおよそ150km 道央自動車道内の輪厚PAでランチ休憩することに。時速80~90kmの速度で半分の距離を走り、この時点で充電は59%に。まだ余裕はあるけど、ランチの間、定額充電し放題の私は、カチッ!ピッ!と気軽に充電タイム★
フードもお土産も豊富な北広島の輪厚PA。お昼ご飯は人気メニューの海鮮丼をいただきまーす♪満腹になったところで、スマホに充電完了のお知らせメールが。日産のアプリで、さらに快適なEVカーライフ! 30分の充電で85%まで回復。さて、洞爺湖まで残り140kmほど、軽~く運転しますか♪

04

お天気にも恵まれて、最高のドライブ日和!有珠山、昭和新山、羊蹄山と名だたる山々と太平洋を眺望できる、有珠山PAでちょこっと休憩。山と海の壮大なパノラマに、ぐーんと伸びをして景色を満喫する女子2人♪すでに260kmも運転したとは思えないほどの清々しさは、きっとリーフe+のおかげ♥



GOAL



07

道央自動車道・虻田洞爺湖ICを下り、三豊トンネルを抜けてすぐ、眼前に広がる洞爺湖の景色。290kmも運転したのに疲労感はなく、早速40kmほどの湖畔沿いをぐるっと一周することに。くねくね道もe-Pedalを使えばアクセルペダルだけで加減速をコントロールでき、スイスイ運転できちゃう!回生ブレーキを駆使した低消費電力走行で、消費電力はたったの数パーセント。サイロ展望台へ向かう坂道も重たさを感じることなく、前モデルよりさらに俊敏な加速感で気持ちのいい走りことができました。もっと走って、洞爺湖を満喫するぞ★



05

上空から見下ろすように車の周囲を確認できる「アラウンドビューモニター」。暗いトンネルの中や視界不良の後方もクリアに見える「スマート・ルームミラー」。縦列駐車や車庫入れも、指先だけの簡単操作で駐車完了までアシストしてくれる「プロパイロットパーキング」。運転が苦手な私でも、安心してドライビングが楽しめちゃう!



06

「高速道路1本じゃ味気ない!」という人のために、太平洋沿岸コースをご提案。苫小牧のホッキ、虎杖浜海産物ロード、登別の温泉、室蘭の地球岬、伊達の城下町風の街並み…。はじめての土地でのドライブも、充電スポットをいつでもカンタン検索できるナビと、ストップ&ゴーも難なくこなすレスポンスの速さに、安心して寄り道できちゃう♪

